

問1 「衆議院の優越」が認められている理由の一つとして、衆議院が参議院よりも「国民の意思をより強く反映しやすい」という特徴が挙げられます。この特徴を裏付ける衆議院の制度的な仕組みについて述べた記述として、最も適切なものを選びなさい。(2018年 兵庫公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 参議院よりも任期が4年と短く、さらに途中で解散があるため、国民の意思を問う機会が多い。 | 2. 参議院よりも任期が6年と長く、さらに解散がないため、安定して国民の意思を代表できる。 | 3. 任期は4年で固定されており、解散がない代わりに、毎年必ず議員の半数を入れ替える選挙を行う。 | 4. 小選挙区比例代表並立制を採用しており、一度選出されれば解散に関わらず必ず4年間の任期が保証される。 |
|--|---|--|--|

問2 日本の行政改革において、経済の活性化や効率化を目指し、政府や地方自治体が企業の活動に対して行っている許可や認可などの制限をなくしたり、ゆるめたりすることを何といいますか。(2021年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|-----------|----------|
| 1. 規制緩和 | 2. 行政整理 | 3. 企業の公営化 | 4. 財政投融资 |
|---------|---------|-----------|----------|

問3 日本国憲法における内閣の仕組みと、政府の最高意思決定機関である「閣議」の性質について説明した文として、最も適切なものを選択しなさい。(2021年 高知公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 内閣総理大臣とすべての国務大臣が出席し、政府の行政運営に関する方針を全員一致で決定する。 | 2. 内閣総理大臣が単独で行政の方針を決定し、国務大臣はそれを受け取って各省の事務を分担する。 | 3. 衆議院と参議院の議員が合同で出席し、内閣が提出した法律案の成否を多数決で決定する。 | 4. 最高裁判所の裁判官が行政の運営に関与し、内閣の決定が憲法に違反していないかをその場で審査する。 |
|---|---|--|--|

問4 裁判の仕組みについて説明した次の文章のうち、第一審から第二審への移行プロセスについて正しく述べているものはどれですか。なお、日本の裁判所は、簡易裁判所、地方裁判所、家庭裁判所を第一審の段階とし、その上級に高等裁判所、最上級に最高裁判所を置く構成をとっています。(2018年 愛知公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 地方裁判所での判決に不服がある場合に、高等裁判所へ審理を申し立てることを控訴という。 | 2. 高等裁判所での判決に不服がある場合に、最高裁判所へ審理を申し立てることを控訴という。 | 3. 検察官が被疑者を裁判にかけるために、裁判所へ訴えを提起することを控訴という。 | 4. 裁判のやり直しを求めて、確定した判決に対して再度審理を申し立てることを控訴という。 |
|---|---|---|--|

問5 二〇〇九年から導入された、司法に対する国民の理解を深め、信頼を高めることを目的とした制度について、その仕組みを正しく説明しているものはどれですか。(2026年 岐阜公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 国民から選ばれた裁判官が裁判官と共に刑事裁判の審理に参加し、有罪・無罪の判断だけでなく刑罰の内容まで決定する。 | 2. 国民から選ばれた陪審員のみで合議体を構成し、事実認定のみを行い、刑罰の内容は裁判官が単独で決定する。 | 3. 検察官が事件を起訴しなかった判断が妥当であるかどうかを、国民から選ばれた委員が審査し、強制起訴の可否を決める。 | 4. 裁判官の任命が適切であるかどうかを、国民が直接投票によって審査し、過半数の罷免票があった場合に罷免する。 |
|--|---|--|---|

問6 日本の政治制度において、衆議院が解散され、衆議院議員総選挙が行われた日から30日以内に召集される国会を何と呼びますか。2017年の事例では、10月22日の総選挙のあと、11月1日に召集されています。(2022年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------|--------------|---------------|-------------|
| 1. 特別会 (特別国会) | 2. 常会 (通常国会) | 3. 臨時会 (臨時国会) | 4. 参議院の緊急集会 |
|---------------|--------------|---------------|-------------|

問7 刑事裁判の法廷では、中央の最上段に裁判官が位置し、その一段下に裁判の記録を行う裁判所書記官が配置されています。このような配置で行われる刑事裁判の仕組みと、裁判官の役割に関する説明として正しいものはどれですか。(2015年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 検察官と弁護人の主張を対等に聞き、証拠に基づいて有罪か無罪か、および刑罰の内容を決定する。 | 2. 警察の捜査段階から関与し、被告人が犯人であるという確証が得られた場合にのみ公判を開始する。 | 3. 被告人を弁護する立場として、検察官が提出した証拠の矛盾を突き、無罪を勝ち取るための活動を行う。 | 4. 国会の指名を受けて任命され、法律が憲法に違反していないかを判断する違憲審査のみを専門に行う。 |
|--|--|--|---|

答え合わせ・解説

-
- 問1** **答え 1**
参議院よりも任期が4年と短く、さらに途中で解散があるため、国民の意思を問う機会が多い。
- 衆議院が参議院に対して優先的な権限を持つ理由には、その「任期の短さ」と「解散の有無」が大きく関わっています。衆議院議員の任期は4年（参議院は6年）であり、さらに解散によって任期が短縮される可能性があるため、常に最新の民意を背負っていると考えられます。このため、予算の先議権や法律案の再議決、内閣不信任決議権などが衆議院に認められています。
-
- 問2** **答え 1**
規制緩和
- 政府の許認可の見直しを行うことで、民間企業の自由な経済活動をうながし、市場の競争を促進する取り組みです。具体例として、セルフ式ガソリンスタンドの解禁や、コンビニエンスストアで一部の医薬品販売の許可などが挙げられます。これにより、消費者の利便性向上や経済の活性化が期待されています。
-
- 問3** **答え 1**
内閣総理大臣とすべての国务大臣が出席し、政府の行政運営に関する方針を全員一致で決定する。
- 内閣は「首長」である内閣総理大臣と、その他の「国务大臣」で組織されています。行政権を適切に行使し、国会に対して連帯責任を果たすために、閣議での意思決定は全員一致で行うのが慣例となっています。これにより、政府として統一された方針を維持する仕組みになっています。
-
- 問4** **答え 1**
地方裁判所での判決に不服がある場合に、高等裁判所へ審理を申し立てることを控訴という。
- 三審制の仕組みにおいて、第一審の裁判所からその直上の段階である第二審の裁判所へ不服を申し立てる手続きが控訴にあたります。地方裁判所や家庭裁判所からの控訴先は高等裁判所になります。高等裁判所から最高裁判所へ申し立てる場合は上告、検察官が裁判を始めるために訴えることは起訴、判決確定後に重大な証拠が見つかった際などに行われるやり直しは再審であり、それぞれ用語が厳密に区別されています。
-
- 問5** **答え 1**
国民から選ばれた裁判員が裁判官と共に刑事裁判の審理に参加し、有罪・無罪の判断だけでなく刑罰の内容まで決定する。
- 司法制度改革の一環として導入されたこの制度は、国民の視点や感覚を裁判に反映させることを目指しています。刑事裁判の第一審において、原則として裁判官3名と裁判員6名が共に審理を行い、評議によって判決を導き出します。他の選択肢にある「陪審制（陪審員のみで事実認定）」や「検察審査会（不起訴の審査）」、「国民審査（最高裁判所裁判官の罷免）」と混同しないよう注意が必要です。
-
- 問6** **答え 1**
特別会（特別国会）
- 衆議院の解散に伴う総選挙のあとに開かれる国会を特別会と呼びます。日本国憲法により、総選挙の日から30日以内に召集することが義務付けられています。毎年1月に召集される常会や、内閣が必要と認めた際などに召集される臨時会とは召集の時期や理由が異なります。
-
- 問7** **答え 1**
検察官と弁護人の主張を対等に聞き、証拠に基づいて有罪か無罪か、および刑罰の内容を決定する。
- 刑事裁判は、犯罪の疑いを受けて起訴された被告人に対し、検察官が有罪を主張し、弁護人がそれに対して反論や助言を行う形で進められます。裁判官は、法廷の中央で双方の主張や証拠を吟味し、最終的に法律に照らして判決（結論）を言い渡す審判者の役割を果たします。これにより、法に基づいた適正な手続き（デュー・プロセス）が保障されています。
-